

ワイヤレス レーザーマウス

M-LS15DL シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレス レーザーマウス「M-LS15DL」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは「M-LS15DL」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-LS15DL」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味	
	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
	「してはいけない」ことを示します。
	「してはならないこと」を示します。
	「注意していただきたいこと」を記載しています。
	「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	
	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

注意	
	本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ ● 暖房器具の周辺など高温になるところ ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生するところ ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ● ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1 ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

電池について	
	注意 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

- お手入れのしかた
- 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告	
	● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 ● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

レーザーマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用ください。

- (1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるため絶対にやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)
- (2) マウスの表面を人の目に向ける事は危険ですのでやめください。
- (3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。
- (4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
- (5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。
- (6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

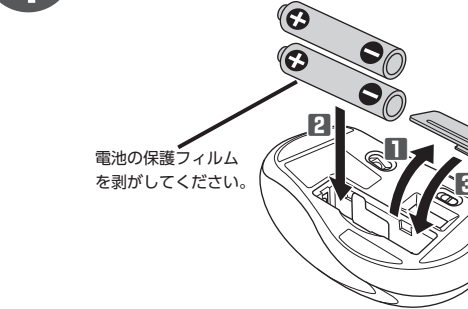
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体..... 1 個
- レシーバーユニット..... 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池..... 2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる

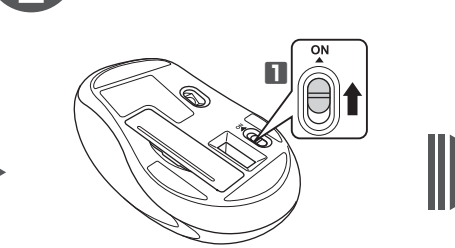


- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 保護フィルムを外し、電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 - 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
 - 保護フィルムを剥がしてください。
-

- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

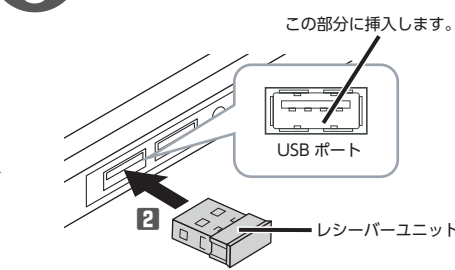
Step 2 電源をオンにする



- 1 底面の電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。電池残量・カウント数表示ランプが一定時間赤色に点灯します。※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

- マウスの省電力モードについて
- 電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する

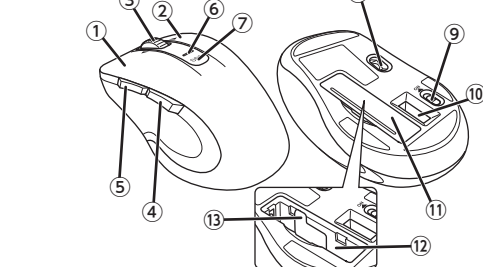


- 1 パソコンを起動します。パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
 - 2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。USB ポートはどのポートでも使用できます。
- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
 - 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
 - USB コネクターの端子部には触れないでください。

- 3 ドライバが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。
- ◎弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになります。Windows® ではチルトホイールで左右方向のスクロールが使用できるようになります。Macintosh では「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)にお進みください。

各部の名称とはたらき

■マウス本体



■レシーバーユニット

① 左ボタン	パソコンの操作の左クリックに使います。
② 右ボタン	パソコンの操作の右クリックに使います。
③ チルトホイール	指で前後に回転させたりボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができます。
	Windows® で左右スクロール機能を使用するためには、弊社 Web サイトより「エレコムマウスアシスタント Windows 版」入手して、インストールする必要があります。※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。左右スクロールは使用できません。◎「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)

④ 「戻る」ボタン / ⑤ 「進む」ボタン	
「進む」ボタン Web ブラウザで「進む」の操作ができます。	「戻る」ボタン Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。
	Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント Macintosh 版」入手して、インストールする必要があります。◎「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)

- ⑥ 電池残量・カウント数表示ランプ
 - 電源を入 (ON) にしたときに一定時間点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色に点滅します。
 - ポインタ速度変更ボタンを押してカウント数を切り替えると、ランプの点滅回数で現在のカウント数を表示します。1 回点滅 1000 カウント ↔ 2 回点滅 2000 カウント
- ⑦ ポインター速度変更ボタン

カウント数 (ポインターの速度) を 1000/2000 カウントの 2 段階で切り替えができます。ポインター速度変更ボタンを押すごとに切り替わります。「いたす」マウス。お買い上げ時は、2000 カウントに設定されています。

- ⑧ レーザーセンサー
- マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。※ センサーの光を直接見るとう目痛めることがありますので注意してください。非可視光線のため肉眼では見えません。
- ⑨ 電源スイッチ
- マウス本体の電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。
- ⑩ レシーバーユニット収納部
- マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。
- ⑪ 電池カバー
- このカバーを取り外して、電池を入れます。
- ⑫ 電池収納部
- 電池を収納します。
- ⑬ 電池取り出しシート
- 電池を電池収納部から取り出すときに使います。

- 電池を交換するとき
- 電池取り出しシートをひっぱって電池を取り出し、新しい電池に交換します。
-

- ⑭ USB コネクター (オス)
- パソコンの USB ポートに接続します。
- レシーバーユニットを取り外す場合
- 本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

■ Windows® の場合

- 1 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
 - Windows® 7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
 - 2 「[マウス] のプロパティ」タブを選択します。
-

- 2 「ポインター オプション」タブを選択します。
-

- 3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでポインターの移動速度を調整します。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

- 1 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
 - Windows® 7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
 - 2 「[ホイール] タブを選択します。
-

- 3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/
※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

- インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「マウスの使用方法」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
 - すべての Windows® プログラム (アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- ダウンロードした「mouse_driver_xxxxx (.exe)」をダブルクリックします。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

- インストーラが起動します。

- 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

- ドロップボックスで[日本語]を選択して、**OK**をクリックします。

- OK**をクリックします。

- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、**キャンセル**をクリックしアンインストールを行ってください。
旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

- 次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- Windows® 8/8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、**次へ (N>)**をクリックします。

- インストール**をクリックします。

- インストール**をクリックします。

- OK**をクリックします。
インストールを開始します。

- OK**をクリックします。

- インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、**完了**をクリックします。
パソコンを再起動します。

- インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、**完了**をクリックします。
パソコンを再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
※ 通知領域に▲が表示されている場合は、▲をクリックしてアイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

- インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「マウスの使用方法」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのプログラム (アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

- ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。
デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウインドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL ヘアアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html

「故障かな？」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- マウスの電源が ON になっているか確認してください。

- パソコンを再起動してください。

- パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。

- 電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。

- 電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
- 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- レシーバーユニットの接続を確認してください。

- レシーバーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
- USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
- パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
- 本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

■マウスが止まってしまうときがある、フリーズする

➡Windows® ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。
以下の方法で設定を変更できます。

- 画面左下のスタートボタンを右クリックし、「電源オプション」をクリックします。
- 「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。

- 「電源オプション」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。

- 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。

- 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。

- 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。

ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の 2 つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。

- 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。

- OK**をクリックして設定を反映させます。

ズ.右上の「X」(閉じる)をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバーユニットをマウスに近づけてください。

➡レシーバーユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとマウス本体が半径10m 以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレシーバーユニットに近づけてください。

➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。

他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

➡使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

➡本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

➡ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ポインターは動くが、チルトホイールが動かない

➡スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

基本仕様

製品名	ワイヤレス レーザーマウス
製品型番	M-L515DL シリーズ
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows Vista® Macintosh OS X 10.11 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
カウント数	1000/2000 カウント(切替可能)
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
本体寸法	W63.6 mm×D100.3 mm×H38.8 mm
レシーバーユニット寸法	W15.0 mm×D18.0 mm×H6.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間：約 227 時間 連続待機時間：約 1500 日 想定使用可能時間：約 508 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

〔受付時間〕
10:00 ～ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

Q えれさぽ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

- 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 - 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。